

11月17日は、2年生の体育的行事(体育大会代替)を行いました。寒さも少し和らいだ絶好のコンディションのもと、学年が



一堂に会して行う行事です。普段普通科とあまり交流のない体育科の生徒たちは特に大喜び。社高サーキット(3人4脚、竹馬、借り物など)や大縄跳びで盛り上がりました。借り物競争では、お題に「ネクタイ」があり、グラウンドでネクタイをしていたのは見ていた私だけ。また「好きな人」のお題に体育科の生徒が私を指名。2学年の行事に参加させて

いただきました。2年生は、この後修学旅行を1月に控えており、とても良いクラス親睦の機会になったと思います。今の状態であれば修学旅行も実施可能と思われるので、しっかり準備を進めていってください。

また、3年生は、アルバム用の全体写真撮影を行っていました。今年の3年生は1クラス少ないため、ややこ



じんまりした感じですが、久しぶりに学年全体がそろってとても嬉しそうでした。表情も良く、天気も良かったので良いアルバム写真ができたと思います。真ん中の隙間部分は、ページの折り目という事だそうです。

そして今回は1年生が国際交流の授業で、兵庫教育大学の留学生の皆さんが来られ、母国の紹介をされました。母国では教員をされている方もおられ、生徒たちにわかりやすく説明をされていました。加東市にはこういった



大学関係者だけでなく、外国人就労者の方もたくさんおられます。日本の少子高齢化に伴い、労働人口減が社会問題となる中、日本に働きに来られる方々への理解を深めていくことも今後大切になってきます。一番は言葉の壁だと思いますが、スマホでの通訳もできる時代です。そういったものも利用しながら世界から日本に来る方々との交流を深めると同時に、様々な特性を持つ方々への理解も進めたいかなければなりません。今回の交流がその一歩となることを期待し、今後も継続していきたいと思っています。留学生の皆さんありがとうございました。

11月18日は県教育委員会高校教育課の学校訪問指導があり、理科の授業を見ていただきました。森田

先生の1年6組の化学基礎、松下先生の看護類型3年4組の生物の授業です。高校教育課からは生物がご専門の北上指導主事が来られました。研究協議会、並びに学校運営に関する会議がその後行われ、本校の取組についてご指導をいただきました。授業については、より効率的な授業の



進め方や今後の展開における助言をいただきましたが、生徒たちがよく考え、動いていたことに感心しておられました。またそのように持って行かれている先生方の評価も非常に高く、貴重な時間を過ごすことができました。学校運営に関する会議では各部、各学科、各学年の取組をそれぞれの部長、主任の先生方に説明していただきました。生活科学科、体育科及び寮の運営については、とても関心をもって聞かれていました。総括として、次年度入学生から実施される新学習指導要領及び評価についての話がありました。私たち教職員は評価だけでなく、いろいろな場面で説明を求められる時があります。その際に理解していただけるような説明でなければなりません。現在本校では全職員が共通して同じことが言える体制づくりを目指して振り返りを行っているところです。生徒一人ひとりの力を伸ばす、またその力を発揮させることを学校目標として取組を進めています。本日の学校訪問指導はその振り返りの一つとして貴重な時間となりました。北上指導主事ありがとうございました。

今週末は生活科学科が加東の魅力発信ツアーを企画、大人9名子ども8名の参加があるそうです。成果が楽しみです。23日にはやしろショッピングパークBioで赤い羽根チャリティーコンサートに吹奏楽部が出演、生活科学科がチャリティー販売を行うようです(売り上げは赤い羽根共同募金にすべて寄付します)。規制緩和が続き校外での活動も増えてきました。体調管理に気を付けて頑張りましょう！